

## 社会福祉協議会会員の入会・継続について

平素から、社会福祉協議会(社協)の福祉活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。  
本年度も10月4～14日の間に皆様方に会員への新規入会・継続をお願いしたところ多くの  
方の賛同をいただきました。

今年度は、**72名**の方が社会福祉協議会の活動に理解を示し、会員となりました。

**内 訳:個人会員71名(継続65名、新規6名) 団体会員 1名**

**金 額: 77000円**

今年度は新規会員として多くの方が会員になってくれました。

## 町内会からのお知らせ・お願い

☆9/28 14:10 より結核検診が鳴川中央町内会館前で実施されました。

当日は天気にも恵まれ約20名が検診を受けました。今後も積極的に各種検診等を受けましょう。  
早期発見、早期治療で健康な体を維持していきましょう。

☆10/14 13:00～七飯町文化センターで 七飯町町内会連合会主催のまちづくり活動研修大会が開催される予定でしたが、コロナウイルスの関係で延期になりました。 第1部「遺産相続の初歩と遺言書の新しい制度」、第2部「新型コロナウイルスとインフルエンザ感染対策」となっています。11月下旬に予定しているようです、会報でのお知らせが出来ませんので希望者には期日が決まりましたらお知らせしたいと思いますので下記まで連絡ください。

会長笹谷または事務局長対馬まで申し込みください。

☆インフルエンザ予防接種が今年度は無料となります(コロナウイルス対策)是非受診しましょう  
詳しくは町の広報10月号をお読みください

☆しばらくは何とか持ちこたえていたコロナウイルスが拡大の兆しも見せ、渡島においては、10月13日、10月22日に、10月25日には函館と相次いで陽性者が出ました。3密な状態をさけ、マスクの着用、消毒など、感染リスクの軽減に務めましょう

☆資源ゴミ回収益金は町内会の収入になっていますので紙類、瓶類、段ボール、空き缶(ジュース類・缶詰・コーヒーの缶等でスチール・アルミ製の物)は毎月30日の町内会の資源回収日に



# 『自分の町をよくするしくみ』のための 赤い羽根共同募金にご協力お願いします。



今年度も「赤い羽根共同募金」が始まります。この募金運動は昭和22年から始まっており、今年で73回を迎えます。

募金の内訳については、「社協ニュース」に詳細が載っていますが、七飯町の課題に約70%、北海道内には約30%が使用されます。

赤い羽根募金活動は、町の人々のやさしい気持ちを集める活動です。

あなたのやさしさが、あなたの声かけが、あなたの行動が、きっと、町を変えていくはじめての一步となるはずです。もっと、もっと良いまちになりますように。

昨年度は町内会の皆様から110,560円の募金が寄せられました。



## 共同募金、募金方法

募金期間：11月1日（日）～11月10日（火）

募金方法：封筒募金（各戸回覧方式）

「赤い羽根共同募金」にご協力される方は、共同募金袋（封筒）にお金を（金額は任意）入れ、お金が封筒からはみ出さないように必ずセロハンテープやホチキスのり等で密封して同時に配布された封筒募金箱（プラスチックケース）に入れ、次の方に手渡しで回覧して下さい。

次の方が不在の時は飛ばして下さい。

※ 班長さんは、回覧が終了して封筒募金箱（プラスチックケース）が戻ってきたときは、事務局員に電話等でご連絡下さい。後ほど回収に伺います。

事務局：対馬（7班）

皆様の温かいご支援を心からお願い申し上げます。